

東日本大震災支援情報

報道関係各位

2014年7月29日

民間災害支援団体「CIVIC FORCE」

夏休み学生向け特別企画

東北の「今」を見つめる体験型研修を8月に実施！

国内大規模災害支援活動を専門に行う民間の連携機関「公益社団法人 Civic Force(シビックフォース)」(東京都千代田区、代表理事:大西健丞)は、東日本大震災・中長期復興支援事業「夢を応援プロジェクト ～奨学金×地域発の教育プログラムで若者サポート」の一環で、8月の夏休み期間に、学生向けの研修プログラムを実施します(<http://www.civic-force.org/folder138/index.php>)。全国の高校生以上の学生であれば、誰でも応募できます(参加定員を超える場合は選考あり)。

宮城県のNPOが学生を受け入れ、地域の森や海、川など野外での環境教育や、被災地だからこそ学べる防災教育などの教育プログラムを提供します。詳細は以下の通り。

【第1回】“くりこま高原自然学校”プログラム

- 日時:2013年8月17日(月)10:30 集合(一ノ関駅) ～19日(水)12:00 解散(一ノ関駅)
- 場所:手のひらに太陽の家 (宮城県登米市登米町寺池辺室山 17 番地 1)
- 実施団体:一般社団法人 くりこま高原自然学校 <http://kurikomans.com/>
- 応募締切:7月31日(木)18:00
- 内容:原発事故の影響で福島県から移住または一時的に避難している子どもたちが暮らす「手のひらに太陽の家」での交流プログラムのほか、自然エネルギーに関する講習への参加などを予定しています。

【第2回】“森は海の恋人”プログラム

- 日時:2013年8月21日(水)12:00 集合(気仙沼駅) ～23日(金)14:00 解散(気仙沼駅)
- 場所:宮城県気仙沼市唐桑町西舞根 133-1
- 実施団体:(特活)森は海の恋人 <http://www.mori-umi.org/>
- 応募締切:7月31日(木)18:00
- 内容:舞根湾・汽水域(宮城・気仙沼)の見学、陸や水上のサバイバル術を学ぶ講習会や牡蠣の養殖などの水産業、干潟調査の体験など美しい自然に触れながら学ぶユニークな環境教育プログラムを

展開します。

「夢を応援プロジェクト」とは

「夢を応援プロジェクト」は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって経済状況が急変、または悪化し、就学継続が困難な状況にある被災地の高校生・大学生に対し、奨学金を給付し、サポート教育プログラムを提供する Civic Force の東北支援プロジェクト。震災で家計を支える両親などが死亡・行方不明・負傷病気・失業などの被害を受けたり、また、震災により住宅が半壊・半焼、床上浸水以上程度の被害を受けるなど、経済的事由により就学が困難な状況が見込まれる生徒の経済的不安を緩和し、東北の復興に貢献したいと考える若者をサポートすることを目的としています。奨学金の返還義務はありません。本事業は、2011年4月にローソンが創設した「夢を応援基金」の事業を引き継ぐもので、創設年に同基金の審査により決定した奨学生に対し、2011年10月から1人あたり月額3万円の支給を開始。高校や大学・短期大学だけでなく、高等専門学校・専門学校で専門技術を学ぶことも応援しています。<http://www.civic-force.org/emergency/higashinihon/choki/children/>

報道関係者の皆様からの取材をお待ちしております！

◆本件に関する問い合わせ先:

公益社団法人 Civic Force 担当:新城

TEL: 03-5213-4930 FAX: 03-5213-4929、Email: pr@civic-force.org

URL: <http://civic-force.org/>